REC NEWS LETTER

Vol.20

発行日：2008 年 5 月 26 日

Ryukoku Extension Center



REC 滋賀
（瀬田学舎　REC ホール）

REC 京都
（深草学舎　紫光館）

REC 東大阪
（クリエイション・コア東大阪）



お知らせ　学生ベンチャー育成プログラム「ビジネスプラン作成講座」を開催しています。

ＲＥＣ「学生ベンチャー育成プログラム」は、起業やキャリアアップを目指す学生を支援するプログラムです。ビジネスに必要な基礎知識（事業計画、マーケティング、財務など）や基礎能力（発想力、課題発見能力、コミュニケーション能力など）を養成するとともに、個人の保有するビジネスアイディアや起業計画を具体的なビジネスプランにまとめ上げる能力、第三者に対してビジネスプランを提案出来る能力や自分の考えを表現出来る能力を養成することを目的としています。

今年度は、5月２４日から本学深草学舎の２１号館４０１教室でビジネスプラン作成講座を開講しています。

参加費は無料ですので、ゼミ等の学生さんにご周知いただければ幸いです。



5 月 17 日に実施したコミュニケーションスキルアップ合宿の様子

＜ビジネスプラン作成講座＞

5 月 24 日（土）13：00～16：00	【講師】中小企業基盤整備機構　新事業支援部理事　後藤芳一氏
	【講師】株式会社フューチャーラボラトリ　代表取締役　橋本昌隆氏
5 月 31 日（土）13：00～16：00	【講師】ALGAN 株式会社　代表取締役　人羅俊実氏
	【講師】株式会社チャイルドハート　代表取締役　木田聖子氏
6 月　7 日（土）13：00～16：00	【講師】オムロンソフトウェア株式会社　代表取締役社長　竹林一氏
6 月 14 日（土）13：00～16：00	【講師】ASTEC 先端科学技術エンタープライズ　代表取締役　若林拓朗氏
6 月 28 日（土）13：00～18：00	【講師】大阪大学大学院　工学研究科教授　北岡康夫　氏

お知らせ　産官学連携における国内最大級イベント「第７回産学官連携推進会議」が開催されます。

来る6月14日(土)[10：00～18：15]～15日(日)[9：00～12：30]、京都・宝ヶ池の国立京都国際会館において「第７回産学官連携推進会議」が開催されます。このイベントは、内閣府・文部科学省・経済産業省等が主催となり、国内外における産学官連携の取り組み事例や今後の方向性等について議論がなされるとともに、展示ブースでは、全国の大学や研究機関が最先端の研究内容等を紹介する国内最大級の催しとなっています。

本学からも、文部科学省「学術高度化推進事業」であるハイテク・リサーチ・センター整備事業「革新的材料プロセス研究センター」及び「情報通信システム研究センター」、学術フロンティア推進事業「古典籍デジタルアーカイブ研究センター」等、本学ならではといえる世界水準の研究分野に関する事例や、産学官連携事業として研究開発を推進している経済産業省「戦略的基盤技術高度化支援事業」等の事例をパネルにて紹介する予定です。

多くの方のご来場をお待ちしております。

⇒詳細ホームページ　http://www.congre.co.jp/sangakukan/top.html

ご報告

源氏物語千年紀「ＲＥＣ公開シンポジウム」を開催しました。

ＲＥＣでは、２００８年源氏物語千年紀にあわせ、本学の知的資源を有効に生かした様々な事業を展開しています。その中で、源氏物語千年紀ＲＥＣ公開シンポジウムを去る5月9日（金）に開催いたしました。「『源氏物語』と仏教－宇治十帖の“救われ”ー」と題し、基調講演とパネルディスカッションの2部構成の内容で行いました本シンポジウムは、事前申し込みの段階から、その反響・期待度が大きく、５００名の定員に約８００名の方のお申込をいただき、当日は、約４００名の参加がありました。

基調講演では、「源氏物語」と「仏教」という切り口から話をいただき、パネルディスカッションでは、副題にあるように「宇治十帖」にスポットをあて、「救われ」の意味について



パネルディスカッションの様子（深草学舎・顕真館）

・宇治十帖における「苦悩」、「救われ」について。
・生きる場を変えることによって、仏教による「救われ」がどのように関わっているのか。
・源氏物語誕生の時代、「救われ」の精神的支柱として、浄土教の教え、特に「往生」観はどのように貴族の間で浸透していたのか。

などの観点から、進行役の糸井通浩先生（龍谷大学名誉教授）が、一般参加者を代表する立場で話を進めつつ、相馬一意先生（龍谷大学文学部教授）をはじめとする各分野の専門家の先生方から、その考え方・捉え方について話していただきました。

参加者の方々は、時折頷きながら先生方の深みのある話を興味深く聞いておられました。

ご報告

親鸞聖人７５０回大遠忌記念 オープンカレッジ「親鸞聖人と本願寺の歴史に学ぶ旅」を実施しました。

平成２０年4月2日から全3回にわたり、オープンカレッジ「親鸞聖人と本願寺の歴史に学ぶ旅」（企画：浄土真宗本願寺派・龍谷大学）を旅行会社3社において募集・実施し、首都圏を中心に５７名の方が受講されました。

この講座は、２０１１(平成２３)年に迎える親鸞聖人７５０回大遠忌を記念し、世界文化遺産にも指定され多くの浄土真宗を信仰する人々の心の故郷でもある本願寺と、２００９(平成２１)年に創立３７０周年を迎える龍谷大学・大宮学舎を会場に、各種講座、国宝書院でのお斎体験や、本願寺茶頭藪内家などの協力を得て国宝飛雲閣での本格的な茶道体験を行いました。受講生からは”普段は体験できないことばかりでとても感動しました”など、大好評のうちに講座を終えることができました。次回開催は平成２０年１１月頃を予定しております。



飛雲閣でのお手前体験の様子

６月のＲＥＣ活動

6月14日（土）・15日（日）　内閣府「産官学連携推進会議」出展
6月21日（土）　ＲＥＣコミュニティカレッジ東京2回目
6月22日（日）　福祉フォーラム「専門セミナー」開講（～11月30日）
～成人期を見通した学童保育専門職のしごと～
6月23日（月）　源氏物語千年紀ＲＥＣ公開フォーラム②
6月28日（土）　ＲＥＣコミュニティカレッジ大阪2回目
6月28日（土）　福祉フォーラム「共生塾」開講（～7月26日）
～「福祉のまちづくり」モデルの光と影～

REC NEWS LETTER　Vol.20

編集：ＲＥＣ事務部
http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

● ＲＥＣ滋賀　ＲＥＣホール（内線 7744）
● ＲＥＣ京都　紫光館５階　（内線 6503）
● ＲＥＣ東大阪　クリエイション・コア東大阪
産学連携ｵﾌｨｽ 2212 号（06-6748-8228）

◆ 次号は 6 月 25 日頃発行予定です！ ◆